

改ページ時の残り領域の高さを指定

Antenna House Formatter V7.3 では、`axf:break-distance` を使って、`break-before`、`break-after` の有効な高さを指定することができます。`axf:break-distance` は `<length> | <percentage>` で高さを指定します。`break-before` または `break-after` で改ページや改段の指定があり、`axf:break-distance` で高さが指定されていて、残り領域の高さがこの値よりも少ないとき、`break-before` または `break-after` が有効になります。`axf:break-distance` で指定した高さよりも残り領域の高さが大きいときは改ページや改段しません。ページのアキに余裕がある場合は無駄な改ページを減らすことができます。

次のページでは、2 段組みのページ本文中に `break-before="column"` が指定されています。`break-before="column"` のみ指定されている場合はそこで改段しますが、`axf:break-distance` の指定がある場合は、その高さによって改段するかどうかが決まります。

ここは2段組みになっています。

このブロックには、`break-before="column"` が指定してあります。通常はこのブロックの前で無条件で改段します。前の段におおきなスペースができてしまいます。

このブロックには、`break-before="column"` と `axf:break-distance="30%"` が指定してあります。残りのエリアの高さが `axf:break-distance` の値より大きいときは改段しません。

このブロックには、`break-before="column"` と `axf:break-distance="30%"` が指定してあります。残りのエリアの高さが `axf:break-distance` の値より大きいときは改段しません。

このブロックには、`break-before="column"` と `axf:break-distance="30%"` が指定してあります。残りのエリアの高さが `axf:break-distance` の値より大きいときは改段しません。